

基本構想に関する答申部分

1 基本目標について

大田区の将来像「」を実現するため、基本理念のもとに、審議会・専門部会での審議経過を踏まえ、専門部会ごとの3つの領域（「都市基盤・産業」、「保健福祉・子育て・教育」、「地域力・環境・区政体制」）で基本目標を策定し、将来像と同様に区民共通の目標とするため、わかりやすく表現した下記のキャッチフレーズを掲げるべきと考えます。

基本目標の前文

大田区の将来像「」を実現するため、基本理念のもとに、「都市基盤・産業」領域、「保健福祉・子育て・教育」領域、「地域力・環境・区政体制」領域それぞれに対して、下記の基本目標を掲げる。

基本目標 1

基本目標 2 生涯を健やかに安心していきいきと暮らせるまち

すべての区民が、自らの能力を十分に発揮し、住みなれた地域で安心していきいきと暮らすために、区民一人ひとり、地域、団体、事業者、行政がそれぞれの特性を發揮して、地域で暮らす区民の幸せな生活を支え、安心と支えあいのまちをつくりま

す。

子どもたちを地域の宝として尊重し、産み育てやすい環境を充実させるとともに、就学期の子ども健やかな成長と未来を支える、良好な教育環境をつくりま

健康を支えるしくみづくりや、障がいをもつ区民への支援を行い、生きがいと学ぶ意欲を大切にすることによって、誰もが生涯をいきいきと過ごせるまちを実現ま

します。高齢者が住みなれた地域で、健康で生きがいと尊厳を持って暮らせるまちをつくりま

基本目標 2

2 個別目標について

個別目標とは、基本目標ごとに領域をさらに細分化した分野に対する目標であり、審議会では、3つの専門部会（「都市基盤・産業」、「保健福祉・子育て・教育」、「地域力・環境・区政体制」）ごとに審議した内容を踏まえ、領域ごとに掲げた基本目標の内容をさらに具体化し、施策の方向性を示すため、下記の個別目標と、めざすべき方向を以下のとおりにまとめ答申します。

個別目標は、前文、内容を簡潔に表現したフレーズ、説明文から構成します。

個別目標の前文

「都市基盤・産業」領域、「保健福祉・子育て・教育」領域、「地域力・環境・区政体制」領域それぞれの基本目標の内容をさらに具体化し、施策の方向性を示すため、下記の個別目標を掲げる。

基本目標 1 （都市基盤・空港・産業）

個別目標 1

個別目標 2

個別目標 3

基本目標 2 生涯を安心していきいきと暮らせるまち

個別目標 1 未来を拓き地域を担う子どもを、みんなで育むまちにします

未来を担う子どもの健やかな成長を願い、保健・医療体制を充実させるとともに、子どもと家庭のニーズに合わせた、子育てや保育の環境整備を進めます。地域を構成するすべての人々と行政がそれぞれの役割を果たし、手を携えて、子どもの成長と子育て世代を支援します。

学校では、地域の特性や多様性を尊重し、子どもたちが学ぶ喜びを知り、社会性と生きる力を身につける学校教育を実践するため、学校、地域、家庭が力を合わせ、未来を担う子どもたちの学びを支え、教育力を高めます。

個別目標 2 誰もが自分らしく、いきいきと暮らせるまちをつくりま

元気でいきいきした生活の基盤となる、心とからだの健康づくりを進め、安心して暮らせる生活環境を確保するため、医療関連機関や事業者、地域、行政の連携を進めます。

障がい者が自分らしく安心して暮らせるよう、地域での生活を見守り、支える仕組みと意識を育て、自立、就労、社会参加を進めるとともに、誰もが安全に移動し、生活できる、ユニバーサルデザインの視点を持った、誰にも優しいまちをつくりま

す。

また、誰もが、生涯をはつらつと生きるため、学習の機会や環境を確保し、地域における自らの役割と生きがいを実感できる仕組みをつくりま

個別目標 3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちをつくりま

す。

高齢者がいつまでも健康な心身を保ち、長い人生で培った経験、技術や社会参加の意欲が地域で活かされ、生きがいと居場所を持てるまちをつくりま

す。

また、生活に支えが必要となったときの不安を解消し、いつまでも住み慣れたまちに住み続けることができるよう、質の高い介護体制や家族への支援を充実させるとともに、高齢者を地域で見守る安らぎのまちをつくりま

基本目標 3 （地域力・環境・区政）

個別目標 1

個別目標 2

個別目標 3

基本計画に関する部分

1 基本計画で進めるべき施策について

審議を進めていく中で、基本構想に示す将来像、基本目標、個別目標を実現するための手段として、区が進めるべき施策のイメージや方向性、具体的な事業など、様々な議論がありました。また、区民との意見交換会やアンケート調査を通じて寄せられた区民の意見・要望を受け、当審議会は、基本計画で取り組むべき施策例として以下のとおり答申します。

基本目標 1 (都市基盤・空港・産業)

基本目標 2 生涯を安心していきいきと暮らせるまち

個別目標 1 未来を拓き地域を担う子どもを、みんなで育むまちにします

- ・ 母子医療、母子保健体制の充実
- ・ こどもの医療・保健体制の充実
- ・ 子どもと家庭の保育ニーズに合致した保育サービス・質の高い保育環境の充実
- ・ 子育て・教育を支援する地域活動の連携と人材育成、コーディネーターの配置
- ・ 子育て、児童虐待、家庭教育に関する、相談・支援体制・情報提供の充実
- ・ 社会性と思いやり、たくましく生きる力を身につける学校教育の充実
- ・ 地域に根ざした学校づくりと多様性への対応
- ・ 教員が本来業務に専念できる環境の形成
- ・ 特別支援教育の充実
- ・ 校外学習、自然・社会体験や交流の機会の拡大
- ・ 学校施設、学校図書の有効活用
- ・ 中高生の居場所づくり

個別目標 2 だれもが自分らしく、いきいきと暮らせるまちをつくりま

- ・ 誰もが十分な医療を受けられる体制の構築
- ・ 地域における医療関連機関のコーディネート機能の強化
- ・ 区民が主体的に健康づくりに取り組みやすい環境整備や支援
- ・ 食育・予防医療の充実
- ・ 健康危機管理体制の整備
- ・ ライフサイクルに応じた医療情報へのアクセス向上
- ・ 誰もが安全に移動でき、生活できるまちづくり(ユニバーサルデザインの視点)
- ・ 障がい者の就労、社会参加、自立を支える仕組みづくり
- ・ 障がい者の在宅サービス基盤の充実
- ・ 障がい者の総合的な相談体制の充実
- ・ 障がい者、高齢者等の防災弱者を支援する仕組みづくり
- ・ 多様な区民に配慮した学習機会の提供
- ・ 学習成果を生かすコーディネート機能の充実とそれを担う人材・組織の育成
- ・ 生涯学習の情報化の推進と情報リテラシーの向上
- ・ 使いたくなる施設づくりと公的施設の有効活用
- ・ 生涯にわたって学びあい、文化・芸術・スポーツに親しめる環境整備

個別目標 3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちをつくりま

- ・ 高齢者の経験、技術、能力を地域活動に活かす仕組みづくり
- ・ 高齢者の心身の健康づくり、健康維持
- ・ 介護予防の推進
- ・ 在宅生活を支える介護サービスの充実
- ・ 高齢者の暮らしを地域が支える仕組みづくり
- ・ 介護家族への支援強化
- ・ 介護サービス利用者支援システムの充実
- ・ 高齢者の総合的な相談体制の充実
- ・ 将来の高齢者ニーズに即した行政サービスの提供
- ・ 高齢者を支援する多様な活動主体の育成・支援
- ・

2 基本計画の枠組みについて

基本計画の策定に当たっては、重点的に取り組むべき施策を提示し、その狙いなどを区民により分かりやすく示すことが重要です。そのため、以下の計画体系及び計画の構成を基本に基本計画を策定すべきと考え答申します。

(1) 計画の体系

基本目標 1 (都市基盤・空港・産業)

基本目標 2 生涯を安心していきいきと暮らせるまち

個別目標 1 未来を担い地域を支える子どもをみんなで育てるまちにします

「施策の方向性(中項目)」として掲げるべき視点

- ・ 母子、子どもの医療・保健体制の充実
- ・ 子育て支援、保育サービスの充実
- ・ 学校教育の充実
- ・ 青少年の健全育成

P4 に掲げた施策を
この体系の考え方に
合わせて整理

個別目標 2 だれもが自分らしく、いきいきと暮らせるまちをつくります

「施策の方向性(中項目)」として掲げるべき視点

- ・ 心とからだの健康づくり
- ・ ユニバーサルデザインのまちづくり
- ・ 障がい者の支援体制の充実
- ・ 生涯学習のしくみづくり

P4・P5 に掲げた施策を
この体系の考え方に
合わせて整理

個別目標 3 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちをつくります

「施策の方向性(中項目)」として掲げるべき視点

- ・ 高齢者の元気維持、健康づくり
- ・ 高齢者の生きがい、社会参加の促進
- ・ 高齢者の支援体制の充実

P5 に掲げた施策を
この体系の考え方に
合わせて整理